



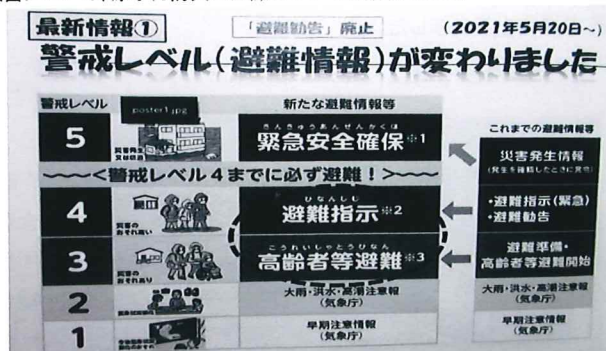
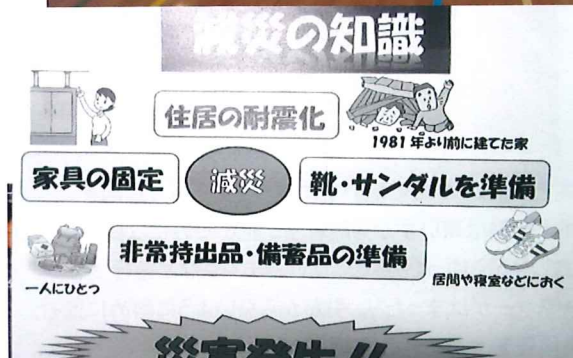
伊香具地域づくり協議会の防災訓練が行われました



令和3年10月24日(日)に役員と消防団の方だけの二十数名で実施しました。コロナ感染防止で密を避けました。13時半から15時半まで行われました。今回の防災訓練の様子はビデオ撮影によりネットで見られます。裏面のQRコードを使って視聴下さい。

長浜市防災危機管理局の安原氏による防災研修

まず、座学でテキストとスライドによる研修が約70分ありました。最近の災害について、地震の話、地震の時の災害対応、自分でできる減災、水害の話、避難について、新型コロナウイルス感染症対策、自主防災組織設営について、原子力防災の知識についての講義でした。



長浜市消防署の方による心臓マッサージ(胸骨圧迫)の実習指導



- 屋外で人が倒れて息をしていない場合、
- ① 大声で肩をたたきながら反応を見ます。
 - ② 大声で周りに人がいる場合は応援を頼みます。
救急車を呼ぶのと近くにあるAEDをもってきてもらいます。
 - ③ 心臓マッサージのやり方は
 - ・胸の真ん中に手のかかと部分を重ねて乗せます。
 - ・ひじを伸ばしたまま真上から強く押します。
(胸が約5センチ程度沈むくらいに)
 - ・押した後は瞬時にその力を緩めます。

手が胸の真ん中から離れず、ずれないようにします。
これを一分間に100～120回の速さで繰り返します。
成人の場合、一般の人が心臓マッサージと人工呼吸の両方をおこなったときの救命率より心臓マッサージのみを行った方が同じかやや高い救命率になることが明らかになっています。
また、心臓マッサージにより心室の細胞が活発になりAEDが効きやすくなるそうです。



AED

- AEDは音声やランプの指示に従い操作できます。
- ・倒れている人の衣服を開き胸をはだける。
 - ・電極パッドを袋から取り出しパッドに描かれた絵の位置を参考にして、1枚を胸の右上に、もう一枚を胸の左下に直接貼り付けます。(びったり貼らないとだめです。密着させる)
 - ・電極パッドが正しく貼られると「体から離れてください」などの音声ガイドが流れます。
自動的に心電図解析がおこなわれます。
この際、倒れている傷病者に誰もふれていないことを確認します。
 - ・電気ショックの指示がでたら音声ガイドやボタン点灯の指示に従い「ショックボタン」を押す。
 - ・心電図解析で「ショック不要」の指示がでたときや電気ショックが行われた後はただちに胸骨圧迫(心臓マッサージ)を再開する。約2分おきにAEDがふたたび自動的に心電図解析をはじめます。いままでの手順をくり返します。
 - ・救急隊員に引き継ぐまでか傷病者に普段通りの呼吸がみられるまで続行する。
心肺蘇生をいったん中断してもAED電極パッドははがさず電源もいれたままにしておく。

担架が無い場合の搬送法

抱き上げるときの持ち方。両手を脇の下に入れ片腕をつかむ。



毛布と竹を使い簡易タンカを作ります。

ここはネット配信で見ていただくとわかりやすいです。

車いすの使用方法

簡単なようでは使おうとするとうまくできないことがある車椅子の基本操作を学びました。

・タイヤの空気圧、ブレーキ、フットサポート(足置板)の確認



- ・介助の基本としてしゃがんで車いすに乗っている人と目線を合わす。押す姿勢は車いすから離れず、前かがみにならない。周囲に注意しながらゆっくり進む。グレーチングなど通行する場合はキャスターがはまったり、引かからないように斜めに進む。
- ・一番難しい段差を上がる時の実習
押し手は乗っている人にこれからの動作を説明する。
「これからキャスターが上がり傾きますよ」
上がる時はタイミングを踏み前進させてキャスターを段に乗せる。太ももで背もたれを押しながら前に押し上げる。
段差を下るときは椅子は後ろ向きで太ももで支えながら降ろす。



ビデオ録画の様子

YoutubeのURL



<https://youtu.be/Sy2paJ65aV8>

地域づくり協議会HPのQRコード



<https://www.ikagu-comm.org/2021/11/23/r3bousai-kunen/>

長浜地過疎地域持続的発展計画に係る意見交換会が 10月4日(月)18:00より北部振興局でありました。

5月24日に引き継ぎ2回目の会合です。

まだ重点取組を詰めるまでには進展しておりません。

計画案策定の第一歩として、過疎地域持続的発展計画をどのようにしたら良いかを広く意見を求めるパブリックコメントの実施や推進事例の報告として長浜市地域おこし協力隊の活躍の状況、活発な活動をされている余呉の地域づくり協議会の発行紙「地域づくりだより」のお話をいただきました。

長浜市のご協力・支援をいただきながら『ほんまええなあ伊香具は』となるようにしていきたいものです。

長浜市総務部政策デザイン課・北部振興局まちづくり推進課の皆さんと

